



2011年10月14日

アクセルマーク株式会社

代表取締役社長 尾下 順治

(コード番号：3624 東証マザーズ)

アクセルマーク、共同運営中の英語学習アプリの機能を拡充 ～スマートフォン向けコンテンツの提供を積極的に推進～

アクセルマーク株式会社（本社：東京都新宿区 代表者：尾下 順治 証券コード：3624 以下、アクセルマーク）は、早稲田大学発教育ベンチャーの株式会社携帯スタディ王国（本社：東京都新宿区 代表者：山本 圭太）と共同提供中の iPhone 向け英語学習アプリ『必勝！TOEIC トレーニング』シリーズ【*別紙参照】の機能拡充を行い、過去成績の記録機能とランキング機能を追加いたしました。尚、本機能は株式会社スパイア（本社：東京都港区 代表者：早川 与規 証券コード：4309 以下、スパイア）の提供する『Papri(パプリ)』※の導入により実現したものです。

今回の機能拡充では、過去のアプリ内でのテスト成績を記録することで、学力向上の推移を簡単に閲覧・管理出来るようになったほか、同アプリを利用する他ユーザーとスコアを争うランキング機能も搭載されました。これによりランキング上位を目指すなど、楽しみながら英語力の向上を図ることが可能となりました。

現在、アクセルマークではスマートフォン向け事業を強化しており、スマートフォン向け電子書籍化支援サービス『AXEL BOOK』では100以上の書籍アプリを提供中のほか、スマートフォン向けソーシャルアプリも提供しております。一方スパイアは App Store 教育カテゴリのランキングにて1位を獲得する人気アプリを提供するほか、スマートフォン向けサービス事業者を対象としたセミナーを開催するなど、両社ともにスマートフォン向け事業を積極的に推進しています。

今後も、アクセルマークでは良質なコンテンツを保有する企業と積極的に協業し、スマートフォン向けサービスの拡充を進めてまいります。

※ 『Papri(パプリ)』について [PDF] <http://www.spireinc.jp/news/20110720.pdf>

Papriは株式会社スパイアの運営するスマートフォンソーシャルプラットフォームです。

詳細は上記 URL をご参照ください。

<会社概要> アクセルマーク株式会社 (<http://www.axelmark.co.jp>)

所在地 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビルディング13F

電話番号 03-5324-2440 (代表)

設立 1994年3月

代表者 代表取締役社長 尾下 順治

事業内容 携帯電話・スマートフォン向けコンテンツの配信事業
検索ポータル事業、広告ネットワーク事業、ソーシャルアプリ事業

<会社概要> 株式会社スパイア (<http://www.spireinc.jp>)

所在地 東京都港区南青山3-2-5 南青山シティビル

電話番号 03-5772-4630 (代表)

設立 1997年10月

代表者 代表取締役社長 早川 与規

事業内容 モバイル広告事業、メディア事業、スマートフォン関連事業

【本件に関するお問い合わせ】

アクセルマーク株式会社 広報担当
東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビルディング 13F
E-mail : press@axelmark.co.jp
T E L : 03-5324-2445 F A X : 03-5324-2441

文中の会社名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。 #

【＊別紙】

▼サービス名 (URL) 各350円

必勝! TOEIC(R) トレーニング550 (<http://itunes.apple.com/jp/app/id454947127>)

必勝! TOEIC(R) トレーニング650 (<http://itunes.apple.com/jp/app/id441495493>)

必勝! TOEIC(R) トレーニング750 (<http://itunes.apple.com/jp/app/id441497601>)

必勝! TOEIC(R) トレーニング850 (<http://itunes.apple.com/jp/app/id441499846>)



▼サービス紹介

必勝! TOEIC トレーニングは、アクセルマークと携帯スタディが共同運営する iPhone 向け英語学習アプリです。本アプリは2011年6月よりサービスを提供中です。電車の移動中や隙間時間で学習可能なシンプル操作でありながら、タイマー機能や間違えた問題をストックする機能、学習日がわかるカレンダー機能、苦手分野が一目瞭然なレーダーチャート機能など、英語学習に必要な機能が搭載されています。

今回の機能拡充により、過去の成績が記録出来るようになり、学力向上の推移が一目でわかるようになったほか、本サービスを利用するユーザーの成績をランキング方式で表示することにより、順位を争うことで楽しみながら学習できるアプリとしてリニューアルいたしました。

▼サービス画面

